

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B1)

(11) 特許番号

特許第6108580号
(P6108580)

(45) 発行日 平成29年4月5日(2017.4.5)

(24) 登録日 平成29年3月17日(2017.3.17)

(51) Int. Cl.			F 1		
E O 4 B	9/18	(2006.01)	E O 4 B	9/18	L
E O 4 B	9/20	(2006.01)	E O 4 B	9/20	C
F 1 6 B	1/00	(2006.01)	F 1 6 B	1/00	A
F 1 6 B	2/10	(2006.01)	F 1 6 B	2/10	B

請求項の数 3 (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2016-117300 (P2016-117300)	(73) 特許権者	000167211
(22) 出願日	平成28年6月13日 (2016.6.13)		イイファス株式会社
審査請求日	平成28年6月15日 (2016.6.15)		北海道北広島市大曲工業団地 1 丁目 2 番地 6
早期審査対象出願		(74) 代理人	100110766 弁理士 佐川 慎悟
		(74) 代理人	100133260 弁理士 小林 基子
		(74) 代理人	100169340 弁理士 川野 陽輔
		(74) 代理人	100195682 弁理士 江部 陽子
		(74) 代理人	100206623 弁理士 大窪 智行

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 天井施工用ハンガー

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

建築構造体に支持された吊りボルトに対して長尺状の野縁受けを水平に吊り下げるための天井施工用ハンガーであって、

前記野縁受けを嵌め入れる嵌入手段と、この嵌入手段に嵌め入れられた野縁受けを固定する固定手段とを有し、

前記嵌入手段は、ボルト挿通孔が形成された上板部と、この上板部から下方向に延出されるとともにその下端側を略水平かつ外側方向に折り曲げ、さらにその先端側を略垂直上方向に折り曲げることにより前記野縁受けを嵌め入れ可能に上方向が略凹状に開口してなる嵌入凹部とを有し、

前記固定手段は、前記嵌入凹部の一端部を基端として上下方向に開閉揺動可能に連結された揺動連結部と、この揺動連結部が閉じる方向に揺動した際に前記嵌入凹部に嵌め入れられた野縁受けを固定する固定部と、この固定部から上方に延出されるとともにその先端側が折り曲げられており前記固定部が前記野縁受けを固定する位置に配置された際に前記上板部の上面に重なり合う固定部側上板部とを有し、

前記固定部は、前記嵌入凹部の上方開口面を塞ぐとともに、前記嵌入凹部に嵌め入れられた野縁受けを上方から押さえて固定しうるように、前記揺動連結部に対して略直角方向に折り曲げられて形成されている、前記天井施工用ハンガー。

【請求項 2】

前記嵌入手段の前記上板部の下面には、前記吊りボルトに螺合可能であって野縁受けの